

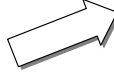
備前市事務事業評価表

事業の概要		コード	01-01-11-04
事務事業名	県道維持管理事業	根拠法令・要綱等	
事業開始年度	平成13年度～	問合せ先	
大項目	基本目標 安全で快適に暮らせるまちづくり	担当課(室)	都市整備課
中項目	基本施策 生活しやすいまちづくり	職・氏名	管理係長 岸本豊弘
小項目	施策 道路	電話	64-1833

事業の実施	
対象(誰・何に対して)	公共施設利用者
目的(何のために)	地域住民及び企業等の団体が市の支援の下に、清掃美化活動等のボランティア活動を通じて公共施設への愛着心を深めるとともに、公共施設利用者のマナーの向上を図ることを目的とする。
行政活動(どのような方法で)	県管理を含む道路、河川、海岸、公園等の公共施設の清掃を行う「おかやまアダプト推進事業」のボランティア団体と県との連絡
事業の意図する成果(どのような状態にしたいのか)	公共施設利用者の清掃やマナー向上を図る。

事業の実績					
活動実績	実施項目	単位	平成17年度実績	平成18年度実績	平成19年度実績
	活動団体数	団体	21	15	18
	活動回数	回数	77	68	86
	ロードサポーター数	人	100	100	100
	事業費				
	直接事業費	千円	1,010	3,450	473
	人件費				
	事業費計		1,010	3,450	473
	財源				
	国県支出金				
受益者負担	千円				
市一般財源		1,010	3,450	473	
必要人員	人	0.10	0.35	0.05	
結果指標	結果指標名	単位	平成17年度実績	平成18年度実績	平成19年度実績
	活動団体数	説明			
	結果指標量	団体	21	15	18
	対前年比	%	-	71%	120%
	活動コスト	円	1,010,000	3,450,000	473,000
結果指標	結果指標量	人			
	対前年比	%			
	活動コスト	円			
結果指標	単位				
結果指標	説明				
結果指標	対前年比	%			
結果指標	活動コスト	円			
結果指標	単位				
結果指標	説明				
結果指標	対前年比	%			
結果指標	活動コスト	円			
結果指標	単位				
結果指標	説明				
結果指標	対前年比	%			
結果指標	活動コスト	円			

事業の成果			
成果指標名	平均活動回数	式又は説明	活動回数/活動団体数
成果指標量	17年度	18年度	19年度
対前年比	4	5	5
到達目標値	5回	到達目標年度	毎年



事業の目的、対象、内容、コストを考慮しながら目的達成性の評価を行って下さい。

事業費や単位当たりコストに留意しながら効率性の評価を行って下さい。

事業の目的やその数値目標である成果指標に留意しながら有効性の評価を行って下さい。

事務事業の評価		(平成19年度事業)	
目的	開法令等で目的が定められており妥当である(法律・政省令)	妥当性評価<A-E>	B
	現在の市を取り巻く環境からも目的は妥当である	課題認識	
対象	事業開始当初の目的は、ほぼ達成されている	ボランティア団体による県道等の草刈や清掃活動を実施し美化が保たれている	
	事業開始当初の目的から変化している		
行政活動	対象を見直す必要がある	通常の草刈作業の業者委託に比べると大幅にコストダウンできているものと考えられる	
	事業の目的を達成するためには、現在の行政活動以外に方法はない		
事業の意図する成果	現在の市を取り巻く環境からも事業の意図する成果を見直す必要はない	効率性評価<A-E>	D
	市民、団体などから要望・要請の強い事業である		課題認識
市の関与	本市が関与しなければならない事業である	有効性評価<A-E>	C
	事業を取り止めた場合の市民への影響は大きい		課題認識
コスト	事業を取り止めた場合の市民への影響は克服できる範囲内である	市民参画度	
	コスト削減の努力をしており、低減余地は大きい		
効率性の評価	コスト削減の努力はしているが、低減余地は小さい	事業のプラン作りから市民参加を得る手段をとっている	
	サービスを低下させずにコストを低減することは困難		
手	受益者負担額を見直す余地がある	事業の実施等が積極的に市民意見を反映している	
	サービスを維持するためこれ以外、他に手段が見当たらない		
職	最適な手段を求めて職場内で改善を努めている	事業の縮小を検討する	
	現在の手段は過剰なサービスのため、改善の余地がある		
目的達成度	事業に関して事務改善等作業効率の向上に努めている	他の事業と統合を検討する	
	事業に関するOJT(職場研修)は行われている		
成果向上の可能性	事業実施について、職員の意見・要望が反映されやすい	結果指標量	5回
	成果指標の目標値は目標年度に達成できそうである		結果指標量
市民参画度	成果指標は前年度より向上している	結果指標量	
	成果は向上しており今後も向上する見込みである	結果指標量	

平成20年度の状況		説明	団体数の増加がみられおり、今後においても団体増加に向け努力する。
<input type="checkbox"/> 重点化している	<input type="checkbox"/> 休止している		
<input checked="" type="checkbox"/> 前年度と同様に継続している	<input type="checkbox"/> 他の事業と統合している		
<input type="checkbox"/> 見直し継続している	<input type="checkbox"/> 平成19年度で真止・完了		
<input type="checkbox"/> 事業を縮小している			
目標値	結果指標量	平均活動回数	結果指標量
	結果指標量		5回
総合評価			
県管理施設と市管理施設の違いはあれ同様の事業であるため混同される場合がある。当事業は受付等の事務及び県への連携が主なものであるため、事務事業の効率化からすると無駄であると思われるが、活動団体の利便性によっては、有効かつ必要なものである。		評価区分<A-E>	C

平成21年度以降の方向性		結果指標量	結果指標量
<input type="checkbox"/> さらに重点化する(行政資源を集中的に投入する)	<input type="checkbox"/> 事業の縮小を検討する		
<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続する	<input type="checkbox"/> 休止・廃止を検討する		
<input type="checkbox"/> 見直しのうえで継続する	<input type="checkbox"/> 他の事業と統合を検討する		
		<input type="checkbox"/> 平成20年度で廃止・完了	

平成21年度以降の改善事項			
評価の視点	改善内容	改善時期	改善により期待される効果
有効性	広報誌等で募集、PRする。	時期募集時	団体数の増加につなげ、委託事業費の減額を見込む